コロナ大不況なおも拡大
中小企業は危機の深化・長期化の様相

DOR133号（2020年4～6月期景況調査）速報　（2020年7月8日発行）

※ DOR（ドール）とは**DOyukai Research** の頭文字をとったものです

中小企業家同友会全国協議会(http://www.doyu.jp)

業況判断・業況水準・売上高・経常利益はすべてがリーマンショックと同水準に

業況判断DI（「好転」－「悪化」割合）は△31→△58、足元の景況を示す業況水準DI（「良い」－「悪い」割合）は△23→△49、売上高DI（「増加」－「減少」割合）は△27→△55、経常利益DI（「増加」－「減少」割合）は△25→△54と、大幅なマイナスを印した。前回の想定を大きく上回る景気悪化だ。

6月に入り、移動・営業の規制を緩和する国もあるが、世界的には新型コロナのパンデミック（感染症の世界的大流行）は勢いを増し、感染者が1128万人、死者は53万人と増勢は止まらない（2020年7月6日）。IMFは世界成長率を2020年4.9％減と予測。2021年は第２波が発生すればゼロ成長と予測した。パンデミック危機は深まり、コロナ大不況は第２段階へ入った。

指標は、リーマンショック時と並んだ。2009年1～3月期の業況判断DIが△59であったので、同程度の低水準ではある。今後は新型コロナの感染拡大の状況次第のところもあり、不透明感が強い。

業況判断DIを業種別に見ると、建設業が△15→△49、製造業が△39→△64、流通・商業が△34→△58、サービス業が△28→△58と、マイナスがさらに悪化した。地域経済圏別では、北海道・東北が△23→△51、関東が△36→△60、北陸・中部が△32→△58、近畿が△35→△71、中国・四国が△24→△56、九州・沖縄が△35→△52と、すべてがマイナス50～70に下落した。企業規模別では、20人未満で△28→△57、20人以上50人未満で△35→△59、50人以上100人未満で△38→△63、100人以上で△23→△59と、全企業規模で規模に関係なく大幅なマイナスに下落した。

次期（2020年7～9月期）以降は、業況判断DIが△58→△60、業況水準DIが△49→△56、売上高DIが△55→△54、経常利益DIが△54→△53、と予測。下落するが、一息ついた予測である。次期の業種別の業況判断DIでは、建設業が△49→△51、製造業が△64→△66、流通・商業が△58→△63、サービス業が△58→△56と、製造業と流通・商業がさらに落ち込むと見ている。

コロナ後の未来秩序を想像し、大胆に取捨選択、単純化あるいは方向転換していく

採算面では、仕入単価DI（「上昇」－「下降」割合）が27→6と、21ポイント下落。売上・客単価DI（「上昇」－「下降」割合）も6→△10と16ポイント下降。仕入単価DI－売上・客単価DIの差も21→16で下がった。金融面では長短の借入金増減DI（「増加」－「減少」割合）が今期を境に切り替わった。特に、長期資金は△27→22と劇的な変化であり、借入金を思い切り厚くしている。しかし、資金繰りDI（「余裕有り」－「窮屈」割合）では余裕有りの方が多くなっている。

雇用面では、正規従業員数DI（「増加」－「減少」割合）は△5→△11、臨時・パート・アルバイト数DIも△7→△21と著しく減少した。所定外労働時間DI（「増加」－「減少」割合）は△23→△51と一段と減少した。人手の過不足感DI（「過剰」－「不足」割合）は△31→4と今期初めてプラス側に。設備の過不足感DI（「過剰」－「不足」割合）も△14→△4と過剰感が強まった。

経営上の問題点では「民間需要の停滞」が 42％→56％と顕著な上昇をみせ断トツの１位に。「従業員の不足」が 30％→16％と凋落し、２位から６位に転落した。なお、「その他」が 16％→22％で３位になったが、「新型コロナウイルスの影響」が入るのだろうか。

会員からは、「コロナ後の未来秩序を想像し、…我が社が経営していく経済環境自身が変わることを念頭に、会社業務遂行の現状を棚卸しし、大胆に取捨選択、単純化あるいは方向転換していく必要があると考えています（愛媛、紙卸売）」など同友会会員らしいアフター・コロナの議論も聞かれた。

新型コロナの第２波に警戒！中小企業は早急に経営計画を見直そう

日銀短観は「大企業・製造業」が△34 と 26 ポイント悪化し、リーマンショック後の 11 年ぶりの低水準となった。「中小企業・製造業」も△45 と 30 ポイント悪化。GDP（国内総生産）は 2020 年 1～3 月期の実質成長率が年率換算で△2.2％のマイナスだが、4～6 月期は「20％減」の予測もある。

世界中が新型コロナの第２波の警戒感に揺れている。さらなる景気悪化の可能性が高まれば、追加的な対策が求められよう。中小企業は早急に経営計画を見直し、どんな経営環境にも対応していこう。

＊本文中断りのない限り、業況水準以外は前年同期比＊詳細は2020年7月31日発行のDOR133号をご覧下さい

［調査要領］

調査時	2020年6月1～15日
対象企業	中小企業家同友会会員
調査の方法	郵送により自計記入を求めた
回答企業数	2,337社より1,068社の回答をえた（回答率45.7％） （建設181社、製造業327社、流通・商業314社、サービス業234社）
平均従業員数	役員を含む正規従業員40.85人　　臨時・パート・アルバイトの数33.00人

コロナ大不況なおも拡大 中小企業は危機の深化・長期化の様相

主要指標

業況判断（前年同期比）																		
	16Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	17Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	18Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	19Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	20Ⅰ	Ⅱ
全業種DI	−3.4	−5.2	−4.7	1.5	2.8	5.0	10.4	13.5	3.0	4.2	5.5	6.9	2.7	−1.7	−2.7	−13.0	−30.9	−58.2
好転	26.8	23.9	24.4	28.3	27.9	28.8	31.9	32.8	27.4	28.0	29.8	29.0	27.8	26.3	26.3	20.9	16.4	9.7
横ばい	42.9	47.1	46.5	44.9	47.1	47.4	46.6	47.9	48.2	48.2	46.0	48.9	47.1	45.6	44.8	45.2	36.2	22.4
悪化	30.3	29.1	29.1	26.8	25.1	23.8	21.5	19.3	24.4	23.8	24.3	22.1	25.1	28.1	28.9	33.9	47.3	67.9
建設業	−15.9	−6.4	−11.5	−0.6	5.6	−5.1	4.1	13.4	−1.2	4.6	8.8	2.6	10.7	2.4	8.5	−3.5	−15.0	−49.4
好転	19.9	23.1	19.7	26.2	28.0	21.4	27.9	28.7	24.4	28.2	30.6	27.5	32.0	25.9	26.8	23.2	19.7	9.0
横ばい	44.3	47.4	49.2	47.0	49.7	52.3	48.3	56.1	50.0	48.3	47.7	47.7	46.7	50.6	54.9	50.0	45.7	32.6
悪化	35.8	29.5	31.2	26.8	22.4	26.4	23.8	15.3	25.6	23.6	21.8	24.8	21.3	23.5	18.3	26.8	34.7	58.4
製造業	−1.0	−13.5	−11.5	0.0	−0.4	3.7	13.6	15.1	4.2	7.8	5.6	8.4	−4.4	−7.4	−16.1	−24.6	−39.3	−63.8
好転	29.1	19.0	23.6	29.3	28.7	31.3	36.0	35.4	30.2	31.4	33.0	33.8	29.0	26.4	22.6	18.2	16.9	9.8
横ばい	40.9	48.6	41.2	41.4	42.2	41.1	41.6	44.3	43.8	45.0	39.6	40.8	37.5	39.8	38.7	38.9	26.9	16.6
悪化	30.1	32.4	35.2	29.3	29.1	27.6	22.4	20.3	26.0	23.6	27.4	25.4	33.5	33.8	38.7	42.9	56.2	73.6
流通・商業	−6.8	−4.3	−2.8	−3.2	−6.0	5.3	8.0	7.8	2.3	3.0	1.0	5.5	−0.8	−6.8	1.1	−15.5	−34.0	−57.9
好転	24.1	25.2	23.9	24.5	22.7	26.9	29.8	31.0	26.9	27.8	27.7	24.5	23.6	22.6	28.3	17.4	16.6	10.3
横ばい	45.1	45.4	49.3	47.9	48.7	51.6	48.3	45.8	48.5	47.4	45.7	56.4	52.1	48.0	44.5	49.6	32.8	21.5
悪化	30.9	29.4	26.8	27.6	28.6	21.6	21.9	23.2	24.6	24.8	26.6	19.1	24.3	29.4	27.2	33.0	50.6	68.2
サービス業	10.5	8.8	11.0	14.0	18.8	14.7	14.4	20.2	5.7	0.5	10.5	12.1	12.9	9.5	4.9	0.6	−28.1	−57.9
好転	34.9	30.8	30.9	34.1	35.0	34.2	32.3	35.1	25.7	23.7	28.2	30.1	28.8	31.8	29.3	27.8	13.0	9.9
横ばい	40.7	47.3	49.2	45.8	48.9	46.2	49.7	50.0	54.3	53.2	54.1	51.8	55.2	46.0	46.3	45.0	46.0	22.3
悪化	24.4	22.0	19.9	20.1	16.1	19.6	18.0	14.9	20.0	23.2	17.7	18.1	16.0	22.2	24.4	27.2	41.1	67.8

各種調査　業況水準																		
	16Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	17Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	18Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	19Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	20Ⅰ	Ⅱ
DOR全国	−2	−6	−4	5	0	1	9	18	10	5	8	12	4	−3	0	−3	−23	−49
短観（全規模）	7	4	5	7	10	12	15	16	17	16	15	16	12	10	8	4	−4	−31
短観（大企業）	13	12	12	14	16	20	23	26	23	22	21	21	17	15	13	9	0	−26
短観（中堅企業）	12	9	10	12	15	16	18	19	20	20	17	17	13	13	12	9	−3	−30
短観（中小企業）	1	−1	0	2	5	7	9	11	11	11	12	12	10	6	5	1	−7	−33
中小企業庁	−29	−27	−27	−27	−29	−22	−22	−20	−25	−20	−22	−20	−25	−20	−24	−27	−36	−68

業況水準　良いマイナス悪い割合％																		見通し
DI表	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	17Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	18Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	19Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	20Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ
全業種	−6.1	−3.9	4.9	0.2	0.6	8.9	18.2	10.5	4.6	7.7	11.5	4.4	−3.1	−0.2	−3.3	−22.6	−48.5	−55.6
建設業	−1.7	−3.3	10.1	14.9	−9.0	5.3	28.7	18.9	13.2	5.9	24.0	23.2	13.3	24.1	11.9	6.9	−31.7	−42.2
製造業	−16.8	−12.4	4.2	−13.6	−5.1	10.4	19.3	10.7	2.8	8.9	13.0	−6.6	−9.5	−19.0	−17.8	−40.0	−59.4	−65.9
流通・商業	−8.5	−3.2	−2.4	−5.9	−0.4	−0.7	12.7	6.3	2.3	2.4	0.0	−1.1	−12.9	−1.9	−6.6	−28.1	−50.8	−57.1
サービス業	8.8	8.3	14.6	17.8	17.9	23.6	16.5	8.1	3.2	16.5	18.2	14.6	6.4	12.3	11.2	−17.1	−43.4	−50.9

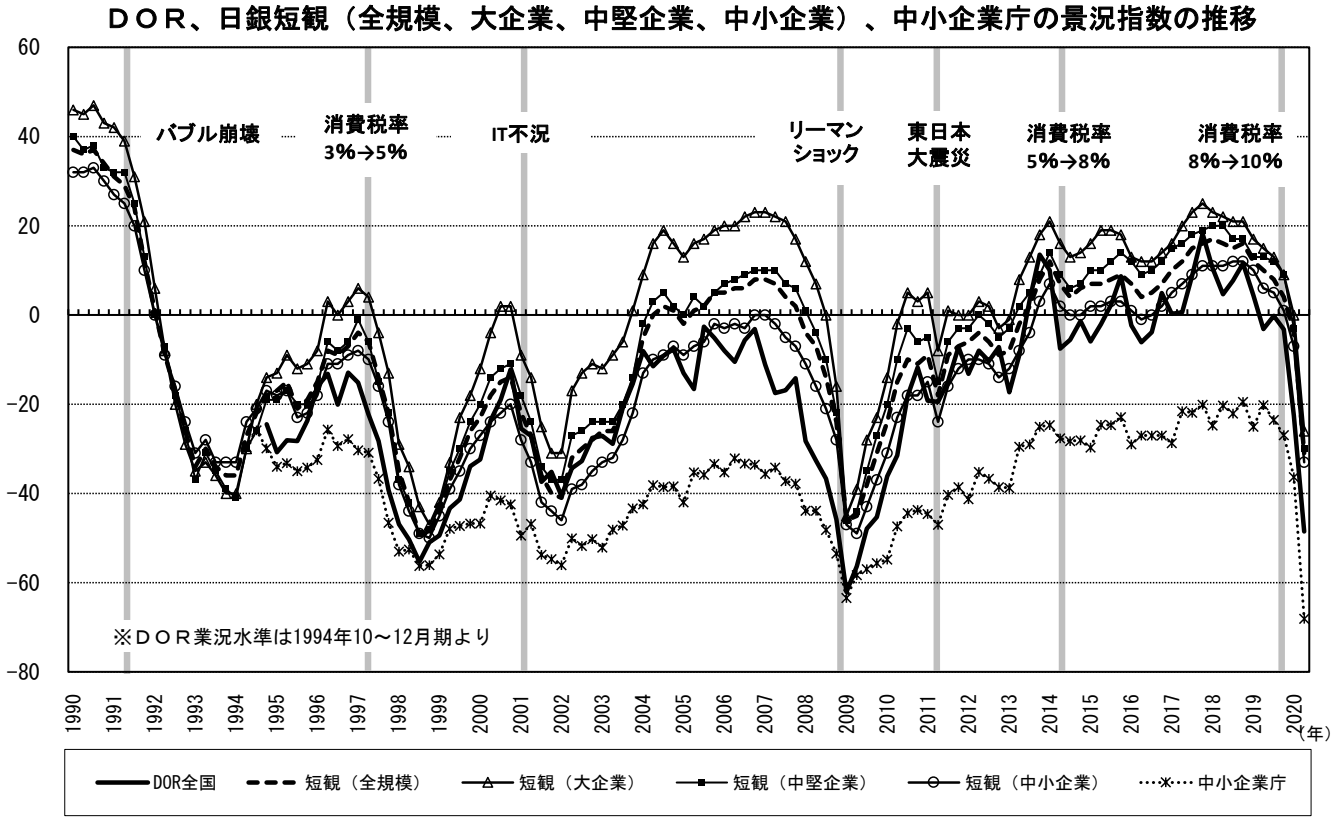
売上高（前年同期比）　増加マイナス減少割合％																		見通し
DI表	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	17Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	18Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	19Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	20Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ
全業種	−3.4	−6.3	3.6	4.6	7.0	10.3	12.7	4.0	3.1	4.6	6.9	4.8	−0.2	−1.0	−10.5	−27.2	−55.4	−53.9
建設業	−10.4	−19.2	−5.9	5.0	−9.6	2.3	5.2	−7.2	1.8	−0.6	0.7	8.8	6.6	9.1	−7.0	−12.8	−44.1	−46.6
製造業	−14.8	−13.3	3.3	0.7	4.0	12.9	16.5	8.3	4.4	4.6	9.2	−1.9	−7.5	−14.7	−20.1	−33.8	−61.2	−61.7
流通・商業	3.2	−2.5	−1.4	−1.5	9.9	8.0	12.5	2.6	2.0	1.7	4.0	3.4	−2.5	6.0	−10.5	−27.6	−57.6	−54.9
サービス業	11.5	11.9	20.4	20.0	22.0	15.6	14.1	8.1	5.2	13.3	15.0	14.2	7.4	3.7	2.4	−29.2	−52.6	−47.6

経常利益（前年同期比）　増加マイナス現象割合％																		見通し
DI表	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	17Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	18Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	19Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	20Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ
全業種	−3.4	−2.5	1.6	0.9	5.3	6.0	10.6	−1.0	0.5	−1.6	0.0	−0.7	−5.4	−3.9	−10.9	−25.4	−54.2	−53.4
建設業	−8.5	−9.9	−4.9	−1.3	−9.6	−0.6	14.9	−11.1	2.3	−0.6	−2.0	−1.4	−0.6	5.5	−0.7	−14.0	−42.1	−41.1
製造業	−11.4	−3.8	4.7	−2.5	3.1	9.2	10.3	2.0	−5.0	−6.6	1.4	−4.8	−12.1	−15.9	−24.2	−32.6	−61.4	−64.2
流通・商業	−0.3	−4.4	−4.9	−5.3	9.6	2.7	4.7	0.8	2.3	−1.7	−5.2	−1.5	−9.0	0.4	−12.6	−27.4	−55.9	−53.1
サービス業	9.6	9.2	11.1	17.6	14.7	11.2	15.9	0.6	6.4	6.2	10.0	8.6	5.4	2.5	4.7	−22.3	−50.4	−48.6

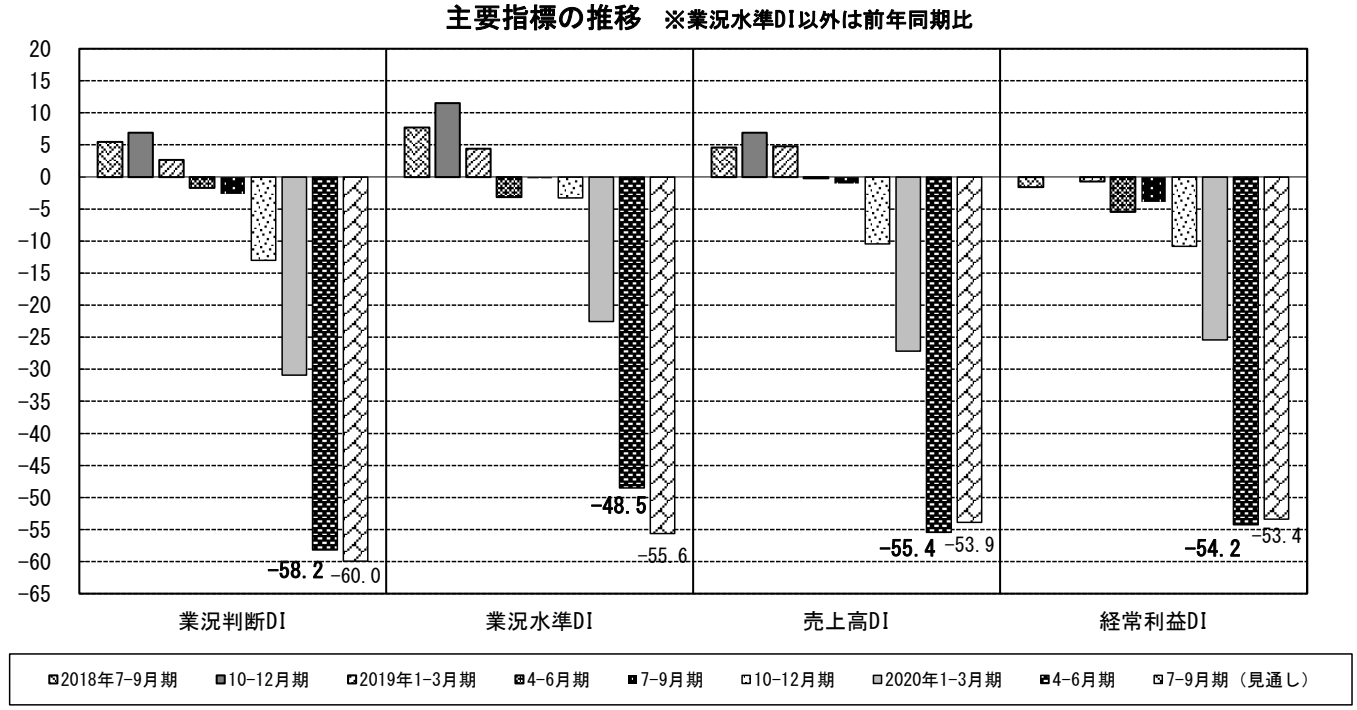
仕入単価（前年同期比）　上昇マイナス下降割合％																		見通し
DI表	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	17Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	18Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	19Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	20Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ
全業種	8.0	6.6	13.2	22.8	24.2	23.6	31.7	37.9	40.0	40.5	44.6	42.9	42.5	36.4	37.4	26.9	5.7	0.8
建設業	22.6	19.2	18.2	25.0	23.7	19.2	30.7	29.3	42.5	38.7	41.2	46.0	47.2	49.7	49.6	46.4	21.0	13.9
製造業	0.3	1.2	9.8	26.6	32.8	31.8	40.7	50.8	53.3	52.8	56.7	56.4	49.8	39.8	42.4	29.6	10.4	1.3
流通・商業	6.3	1.8	8.9	19.1	14.5	19.7	28.4	33.6	32.2	32.0	42.4	34.0	37.8	30.0	28.5	18.5	−6.5	−4.8
サービス業	9.9	9.4	22.4	21.0	24.1	18.9	22.4	29.2	25.6	31.7	29.4	29.7	34.9	25.4	30.6	15.7	2.4	−2.5

売上・客単価（前年同期比）　上昇マイナス下降割合％																		見通し
DI表	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	17Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	18Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	19Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	20Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ
全業種	−3.9	−2.9	1.2	3.8	3.7	5.8	10.0	8.3	9.7	10.9	15.5	13.9	15.0	12.3	12.3	6.2	−9.6	−14.6
建設業	0.6	−1.1	3.1	9.9	2.9	5.5	14.7	4.9	12.1	10.1	11.8	19.1	16.3	14.0	21.7	11.3	−1.7	−10.6
製造業	−8.8	−6.1	−2.0	−5.0	2.8	5.1	7.4	8.6	9.0	13.3	16.1	10.8	14.9	9.6	4.4	2.8	−9.5	−12.7
流通・商業	−6.7	−8.8	−3.3	2.4	0.8	5.7	10.2	7.7	7.0	9.0	18.1	15.8	14.6	15.5	9.3	6.2	−10.3	−18.7
サービス業	4.2	11.0	12.6	16.1	10.2	7.2	10.7	13.5	13.6	10.4	14.7	14.0	13.7	11.5	21.6	7.6	−14.6	−14.6

景況感、大きく下落



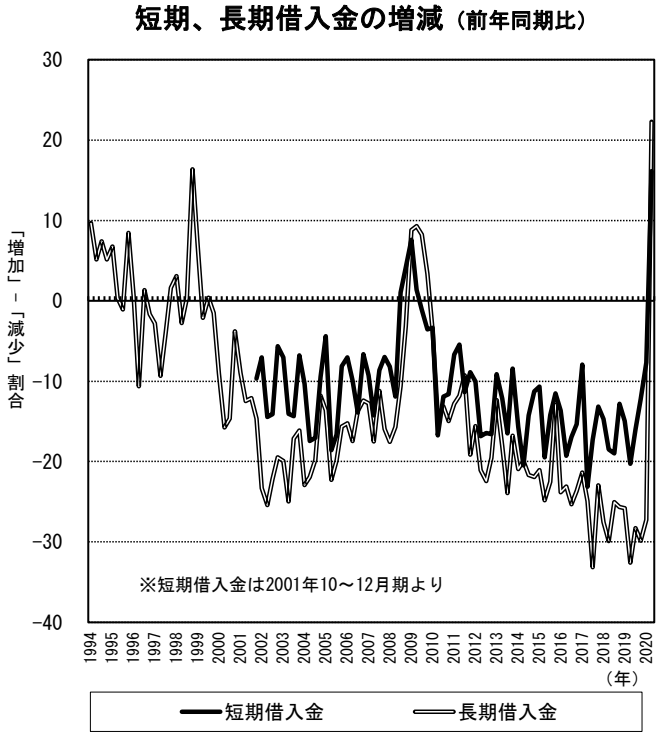
主要指標、さらに急降下



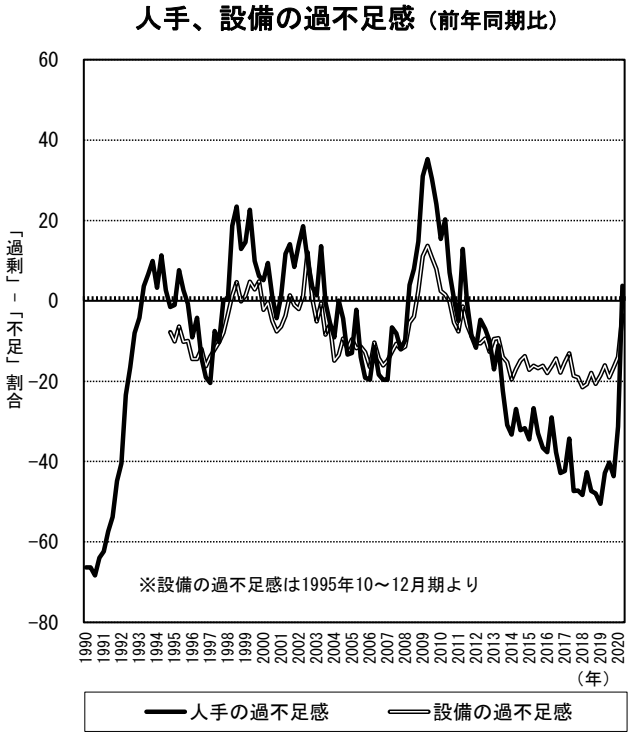
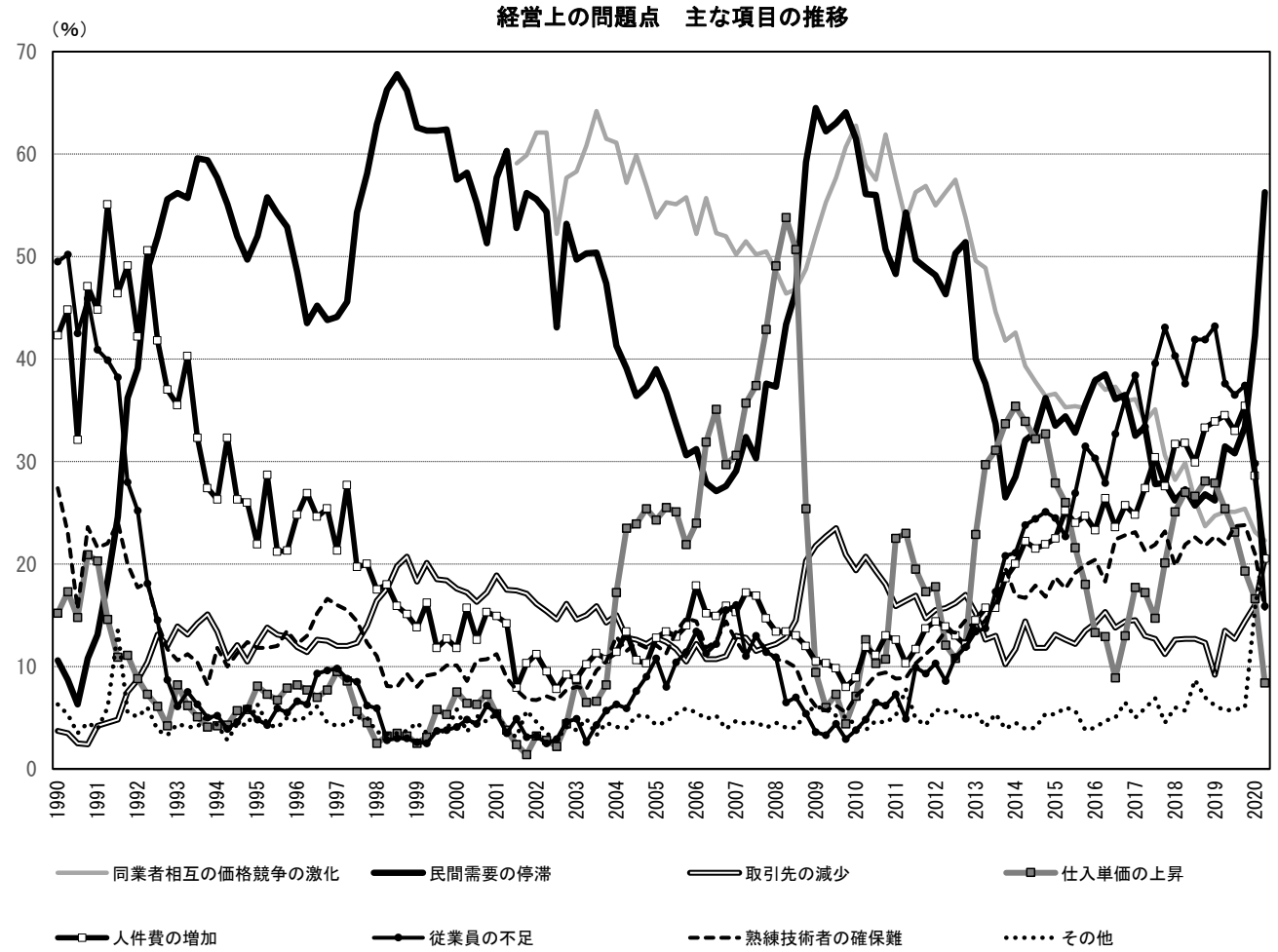
業況判断DI（前年同期比）「好転」－「悪化」割合
業況水準DI「良い」－「悪化」割合

売上高DI（前年同期比）「増加」－「減少」割合
経常利益DI（前年同期比）「増加」－「減少」割合

長期、短期借入金DI、ともに急上昇



人材、設備の不足感DI大きく変動



経営上の問題点「民間需要の停滞」急増、「従業員の不足」急減